

## 大東市立放課後児童クラブ

## 外部評価結果

評価対象施設	大東市立放課後児童クラブ
指定管理者名	社会福祉法人大東市社会福祉協議会
評価対象年度	平成30年度、令和元年度、令和2年度、令和3年度、令和4年度 (指定期間は平成30年度～令和4年度)
施設所管課名	教育総務部 家庭・地域教育課

## 1. 指定管理者による自己評価結果に対する意見等

<p>○施設運営の改善点等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各施設とも利用状況に不足のない人員を配置し、協定書・仕様書に基づく施設運営を行っているが、支援員の安定した確保については今後方策を検討すべきである。</li> <li>・コロナ禍により、学級閉鎖や学年閉鎖があっても、感染症の拡大を予防するために、消毒等の徹底を図り、児童クラブ運営が継続して行われた点は評価できる。</li> </ul> <p>○収支状況等について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者独自の利用料滞納対策実施要領を策定し、収納率99%以上を維持した点は評価できる。</li> </ul>
---

## 2. 市（施設所管課）による内部評価結果に対する意見等

<p>○施設所管課としての評価の仕方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容だけでなく、関係機関との連携、利用者視点、財政面での評価を実施するのは、今後も必要である。</li> </ul> <p>○指定管理者に対して指導すべきポイント等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指定管理者が行ったアンケートの内容は、利用者からの直接的な声であることを鑑み、今後も引き続き事業内容への反映、課題等の洗い出しを行っていくことが必要である。</li> </ul>
---

## 3. 総合評価

<ul style="list-style-type: none"> <li>・協定書・仕様書に基づく施設運営を行っている。</li> <li>・支援員の安定した確保については今後方策を検討すべきである。</li> <li>・コロナ禍における感染症拡大を予防するための換気、消毒等の徹底のための人員確保も今後の課題であるが、一人も感染者を出さない環境整備は評価できる。</li> <li>・コロナ禍で中止の事業もあったが、3年ぶりに、感染対策を工夫しながら児童クラブ発表会を開催されたことは、評価できる。</li> <li>・コロナ禍においても防災訓練や安全教室や学校では体験できない出前教室等児童クラブで工夫した行事がなされており、今後も児童の心身の成長に帰する取り組みをすすめられたい。</li> <li>・夏季限定利用の試行や開所時間の変更等、保護者ニーズに即した運営は評価できる。</li> <li>・アンケートは利用者から直接ご意見をいただける貴重な機会であることを踏まえ、より効果的な施設の管理・運営に反映されたい。</li> </ul>
---